

平成25年度  
事業計画書

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

第1 基本方針	1
第2 重点推進事項	5
第3 実施計画	11
基本目標1 地域福祉を支える人づくり	
実施目標1 住民の意識と主体的な行動力を高めます	12
実施目標2 地域福祉活動の核となる人材を育成します	15
実施目標3 福祉サービスの担い手を確保、育成します	17
基本目標2 地域福祉を支える仕組みづくり	
実施目標1 幅広い協働による地域福祉活動を促進します	22
実施目標2 福祉サービスを必要とする住民の地域生活を支援します	24
実施目標3 地域福祉の実践に役立つ情報を収集・提供します	29
基本目標3 地域福祉を支える組織づくり	
実施目標1 市町社協を支援します	30
実施目標2 社会福祉事業者等を支援します	32
実施目標3 県社協の基盤強化を図ります	34

本計画書は別途作成した「第三次活動推進計画」の理念・体系に基づいて作成しています。

# 基 本 方 針

# 第1 基本方針

近年の人口減少と急速な少子高齢化の進行や厳しい経済情勢の中で、住民同士の人間関係が希薄化するなど、地域の支え合いの力が弱まりつつあり、こうしたことを背景に、孤独死、虐待等に代表される様々な問題が顕在化しております。

これらの問題に対応するためには、住民の福祉に責任を持つ行政の施策の充実はもとより、社会連帯の考え方に立った住民の地域福祉活動を活性化させていく必要があります。

本会では、地域福祉を推進する機関として、第三次活動推進計画に基づき、静岡県、市町社協をはじめ、関係機関・団体との一層の連携のもと、福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりを推進します。

## 第三次活動推進計画の基本理念

### 基 本 理 念

**「 “共生・支え合い” による地域社会の実現 」  
をめざし、福祉サービスの質の向上と住民主体の  
福祉のまちづくりを推進します**

「“共生・支え合い” による地域社会の実現」をめざし、個人の尊厳の保持を旨とした福祉サービスの質の向上を図るとともに、住民一人ひとりの自己実現に向けた自助努力と、「他人を思いやり、お互いを助け合おうとする精神」を基礎とする「住民主体」を原則に、行政や多彩な主体と協力して、福祉のまちづくりを推進します。

※第三次活動推進計画推進期間：平成22年4月～平成27年3月までの5カ年

## 第三次活動推進計画の基本目標

### 基本目標 1

#### 地域福祉を支える人づくり

地域福祉の基礎となるのは、他人を思いやり、お互いを支え、助け合おうとする心です。本会は、住民の意識と主体的な行動力を高めていくとともに、人と人をつなぎ・支える「地域福祉を支える人づくり」を推進します。

### 基本目標 2

#### 地域福祉を支える仕組みづくり

地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体が役割分担し、協働していくことが重要です。本会は、自助、共助、公助があいまって、地域に根ざして協働する「地域福祉を支える仕組みづくり」を推進します。

### 基本目標 3

#### 地域福祉を支える組織づくり

地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体がつながり、その力を結集していくことが重要です。本会は、県域の地域福祉推進のプラットフォーム（多彩な主体をつなぐ中間支援組織）をめざし、「地域福祉を支える組織づくり」を推進します。

# 【推進体系】

めざすべき福祉社会

「共生・支え合い」による地域社会の実現

## 地域福祉の推進

地域住民 ボランティア NPO  
市町社協 民生委員・児童委員等

協働

社会福祉法人 社会福祉施設  
福祉サービス事業者 等

行政や多彩な関係機関、団体

静岡県社会福祉協議会

福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりの推進

### 基本目標1

地域福祉を支える  
人づくり

- (1) 住民の意識と主体的な行動力を高めます
- (2) 地域福祉活動の核となる人材を育成します
- (3) 福祉サービスの担い手を確保、育成します

### 県社協の機能

- 広域機能
- 行政等の補完機能
- 専門機能
- 政策提言・連絡調整機能

### 基本目標2

地域福祉を支える  
仕組みづくり

- (1) 幅広い協働による地域福祉活動を促進します
- (2) 福祉サービスを必要とする住民の地域生活を支援します
- (3) 地域福祉の実践に役立つ情報を収集・提供します

### 基本目標3

地域福祉を支える組織づくり

- (1) 市町社協を支援します
- (2) 社会福祉事業者等を支援します
- (3) 県社協の基盤強化を図ります

# 重点推 進 事 項

## 第2 重点推進事項

### 基本目標 1 地域福祉を支える人づくり

実施目標 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

#### 重点推進事項 “暮らし・安心・支え合い” 福祉のまちづくり県民運動(仮称)の実施

県民福祉の日(10月20日)を中心とした県民運動において、新たに地域における深刻な生活課題の解決や社会的孤立の防止に関する啓発活動を展開します。

	事業内容	求める成果
1	“暮らし・安心・支え合い” 福祉のまちづくり県民運動の実施 ・社会的孤立の防止に関する啓発事業 ・福祉のまちづくり絵画コンクール ・福祉カレンダーの作成 ほか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的孤立の防止</li> <li>・「県民福祉の日」の周知・啓発</li> <li>・住民の気づきや地域活動への参加機運の醸成</li> <li>・企業等の社会貢献活動の増加</li> </ul>
2	静岡県健康福祉大会の開催 (10月22日、グランシップ)	



平成 24 年度静岡県健康福祉大会  
(平成 24 年 10 月 18 日 グランシップ)

実施目標 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

#### 重点推進事項 住民主体の活動を進める人材養成

複合的な課題を抱える人や家族に対して総合的な支援を行う地域福祉コーディネーターや、地域住民が主体となる活動を促し継続的な支援や調整を行う人材を育成します。

	事業内容	求める成果
1	地域福祉コーディネーター(コミュニティソーシャルワーク実践者)養成講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民主体の地域福祉活動の活性化</li> <li>・住民や様々な関係者とのネットワークの構築</li> <li>・地域の生活課題を解決するための社会資源の開発</li> </ul>
2	社会福祉協議会職員(コミュニティワーク実践者)の資質・技術向上のための講座の実施	



### 実施目標 3 福祉サービスの担い手を確保、育成します

#### 重点推進事項 複数事業所（職員）間連携促進による人材定着支援

福祉人材の確保と定着に十分な取組が困難な施設・事業所を支援するため、採用・離職防止・教育訓練など事業所の連携を促進します。

	事業内容	求める成果
1	合同入職式の開催 (東・中・西部各地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉・介護現場における人材の定着</li> <li>福祉・介護職員の資質とモチベーションの向上</li> <li>福祉・介護職の社会的評価の向上</li> </ul>
2	合同入職式開催半年後に交流会を開催するなど、事業所（職員）間連携の場の提供、情報提供、意識付け等による支援	

なお、「静岡県雇用創造アクションプラン」に対応し、雇用のミスマッチ解消や未来を担う人材の育成をより一層推進します。

	事業内容	求める成果
1	福祉のしごと就職フェア in しずおかの開催 (夏・秋・冬に開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業者や求職者への個別支援による人材確保の促進</li> <li>地域レベルでの人材の掘り起こし</li> <li>福祉の仕事への関心・理解の醸成</li> <li>福祉・介護職の社会的評価の向上</li> </ul>
2	福祉人材マッチング機能強化事業の実施 ・ミスマッチ解消専門員の設置 ・地域密着型就職相談・面接会の実施	
3	福祉のお仕事魅力発見セミナーの実施 (中高生への出前講座)	
4	福祉のしごと学び体験ツアーの実施 (7月～10月、県内3地区)	



福祉のしごと就職フェア in しずおか(夏)  
(平成 24 年 7 月 7 日)  
(沼津リバーサイドホテル)



福祉のしごと学び体験ツアー  
(平成 24 年 9 月 18 日)  
(静岡医療福祉センター児童部)

## 基本目標 2 地域福祉を支える仕組みづくり

### 実施目標 1 幅広い協働による地域福祉活動を促進します

#### 重点推進事項 生活困難・社会的孤立防止に向けたモデル事業の実施

地域での生活困難者の孤立防止を図るため、モデル地区を指定し、実態調査、ワンストップサービスの実施及び成果報告等を行う「孤立防止に向けたモデル事業」を実施します。

	事業内容	求める成果
1	地域実態調査／啓発事業 ・地域の生活困難者及び孤立者（潜在的対象者を含む）の調査 ・調査結果をもとに就労困難者への伴走型支援の必要性の啓発セミナー等の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困難・社会的孤立防止に向けて、身近な地域で実践できる地域基盤づくり</li> <li>ボランティアなどの地域住民参加に加え、企業などの参画も基盤とした支援体制づくり</li> </ul>
2	伴走型サポーターの養成 伴走型支援者（サポーター）の養成講座等の実施	
3	中間的就労への取組 社会福祉法人・企業などでの中間的就労の試行実施（啓発事業を含む）	

### 実施目標 2 福祉サービスを必要とする住民の地域生活を支援します

#### 重点推進事項 福祉サービス利用者の権利擁護

利用者主体の福祉サービスを支える日常生活自立支援事業の執行体制強化と利用促進を図るとともに、市民後見人の養成や成年後見人を支える仕組みを検討し、成年後見制度の活用促進を図ります。

	事業内容	求める成果
1	日常生活自立支援事業の執行体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>増加が予想されるサービス提供対象者を確実に支援できる体制の整備</li> <li>日常生活自立支援事業から成年後見制度への円滑なつなぎ</li> </ul>
2	成年後見制度の活用促進策の検討 ・成年後見制度推進シンポジウムの開催 ・成年後見制度に係る情報交換会の開催	



成年後見制度推進シンポジウム  
(平成 25 年 2 月 12 日)  
(静岡商工会議所静岡事務所会館)

**実施目標 3 地域福祉の実践に役立つ情報を収集・提供します**

**重点推進事項 地域福祉情報発信機能の強化と安定運用**

福祉に関する情報の発信拠点として、大規模災害等に対応できる情報の安全管理体制について検討するとともに、ホームページや機関紙等の内容を充実させることにより、県民の地域福祉への理解促進を図ります。

	事業内容	求める成果
1	ホームページの充実及び積極的な活用促進 ・地域活動の先進事例の収集・発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の地域福祉活動への参加促進</li> <li>・地域の実情に応じた地域福祉活動の活性化</li> <li>・社会福祉協議会の認知度向上</li> </ul>
2	サーバ機器の外部データセンター移行検討	
3	積極的な取材活動による情報収集・発信 ・社会福祉しずおかの発行(毎月) ・県民向け広報紙の発行(10月)	

**基本目標 3 地域福祉を支える組織づくり**

**実施目標 1 市町社協を支援します**

**重点推進事項 市町社協経営基盤の強化**

市町社協の経営基盤強化を図るため、経理事務の適正化や人材育成プログラムの作成等の総合的な支援を実施します。

	事業内容	求める成果
1	市町社協経営基盤強化検討委員会の開催 ・人材育成プログラムの作成 ・事業評価の仕組みの検討 ・人事考課の導入検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町社協職員のモチベーションの向上</li> <li>・社協に対する評価の向上</li> <li>・地域福祉活動の活性化</li> <li>・安定した組織運営</li> <li>・社協職員の相互研鑽による資質向上</li> </ul>
2	市町社協役員向け研修等の実施 ・公認会計士による経営分析・助言 ・市町社協新会計基準移行研修の実施	
3	県下社会福祉協議会職員人事交流事業の実施	

## 実施目標 2 社会福祉事業者等を支援します

### 重点推進事項 地域特性に合わせた事業者への支援

住民が安心して利用できる福祉サービスを地域の特性に合わせて展開できるように、社会福祉事業者の先駆的地域貢献活動や経営基盤強化に向けた取組等を支援します。

	事業内容	求める成果
1	民間社会福祉施設運営基金助成事業の実施	・地域福祉の発展、向上に寄与 ・地域との連携方策の波及
2	経営改善支援事業の実施 ※ 県経営協との共同実施	・社会福祉法人の適正かつ安定的な経営と利用者処遇の向上
3	福祉施設経営指導事業の実施	
4	経営に関する研修会・セミナー等の開催	・経営者の経営・管理能力の向上とサービスの質の向上

## 実施目標 3 県社協の基盤強化を図ります

### 重点推進事項 県社協財政基盤の強化

限られた財源を有効活用するため、財政の効率化と改善を推進し、財政基盤の強化を図ります。

	事業内容	求める成果
1	今後の県社協財政状況の試算と検証	・安定的な経営の確保 ・中期にわたって自主財源を確保できる事業(研修事業等)の企画 ・時間外勤務の更なる削減
2	支出削減への積極的取組の推進 ・事業の重点化及び事務の効率化 ・コスト削減の推進	